

5-0663

0194

平壤 分館 主任 殿

小村 大臣

送才九辨 明治卅七年二月廿六日 發送

金品 獻納 特志 着護 志願者 三 關スル 件

原書ハ 元山ノ 部 参照 (往信送才九辨)

釜山 往信 送才 二 辨 参照

5-0663

0195

明治三十七年三月十九日接覽

政務局

公信第一六號

目録傳

受第三三三七三號

韓國人恤兵寄附金件

當地居住韓國人李德煥別紙之通、恤兵寄附金申出候右陸軍省告示第四号恤兵金取扱規程、依り本人より直接其筋、差出ラレ者候、將亦外國人、関シテ特別ノ取扱ヲ要スル、有之候、不明、候得共不取敢右傳、速候間至急何分義御指令相成様致度此段及上申候、敬具

明治三十七年三月六日

在平壤公館主任

外務書記官 新庄 順貞

在平壤公館主任

外務大臣 野村 壽太郎 殿

在外公館 (平壤)

5-0663

0196

恤兵寄付金申出書

一金貳拾圓也

右恤兵ノ為寄附仕度候間御

採用相成度候也

韓國平壤將洞

明治叁拾年叁月廿日

李德煥

大日本陸軍恤兵部

進納

御中

明治廿七年三月廿三日接受

明治廿七年三月廿二日起草
同日發遣

主任

政務局長

了信

在平壤分館主任

少輔大臣

軍資及恤兵餉納金送付方：同元付

外務省

軍資及恤兵餉納金：同元二月十六日

附公信方：五月廿五日三月六日付公信方：六月

以上各事起之次第有之、外費右ハ本年

二月廿六日附送方：六月以上各事進支

金由款納特志看護志願者：同元取

扱手續：準以現金送付、上其所在

畢此通知相成、其款之先收、其由

160

5-0663

0198

四十五

政務局

生



K 3/5

公信第二一號

軍隊物品献納報告

當地在留本邦人、今日迄軍隊慰勞、為直接當地兵站部
物品献納致厥人名并、物品別記之通、有之、厥自此段及
報告、厥敬具

明治三十七年三月廿四日

在平塚分館主任

副領事 新庄 順貞

在平塚分館主任
佐藤 忠章

外務大臣男爵小村壽太郎殿

三十七年三月九日

在外公館(平塚)

献納日	品名	数量	及價格	献納者原籍姓名
三月一日	パンカチーフ	壹千枚		平塚市本人婦人會 長崎縣佐賀郡石田村 齊藤 ヤエ 山縣佐波郡三田尻村 武居 モミ 山縣玖珂郡岩間町 出雲谷 ハル 山縣魚沼郡藤原村 伊藤 ヨネ 山縣武志郡窪根村 山根 リツ
三月二日	紙巻烟草拾箱	價拾圓		平塚洋土床教會所
三月十日	紙巻烟草七口	價拾圓		長崎縣宇佐郡石田村 齊藤 久太郎

5-0663

0199

管 政務局

公信第二三號

恒兵献納金送付件

四〇九一

本月三日付公信第六号信より申進陝當地居住韓國人李
德煥より恒兵献納金貳拾圓別紙郵便為替券より及御送付
候 敬具

明治三十七年三月二十六日

在平塚公館在

副領事 新庄 順貞

在平塚
分館主
任之

外務大臣男爵小村壽太郎殿

三十七年四月 日記簿

在外公館(平塚)

5-0663

0200

井園

文書課長

明治廿七年四月六日接覽

金券添附

75K 3/5

整理

明治廿七年四月五日 起草
同 年 月 日 發遣

主任

會計課

切符

印

政務局長

了

明治廿七年四月六日

寺内侍軍士五名 カ村古五

恒兵衛等五名ノ件

三十七年四月六日

記

外務省

平壤 韓國 釜南浦 居住者 李德煥ノ申出ニ付

恒兵衛等五名ノ在リテ帝國領内ニ在リテ

郵便ノ多ク養育ヲ以テ其ノ行状ニ付稟

書ノ上ニ及リ及テ其ノ行状ニ付稟

不分明中其ノ件

不分明中其ノ件

5-0663

0201

明治十七年四月八日接受

三管政務局

返同

陸軍省第三七號

受第四三九五號

本府所屬各隊
 國平壤時任本德物
 附重陸軍大員
 收領新本及
 可也
 陸軍省
 陸軍省



陸軍恤兵部

5-0663

0202

陸

明治三十七年四月十一日

警務局

陸

公信第二十五號

第四五五二號

軍隊、物品献納報告

當地韓國人、今日迄軍隊慰勞為、直接當地兵站部、物品
献納致候人名并、物品別記之通、有之候、此段及報告
候、敬具

明治三十七年三月廿六日

在平壤分館在

副領事 新庄 順貞 分館主

外務大臣男爵小村壽太郎殿

在外公館(平壤)

記

献納月日	品名数量及價格	献納者住所姓名
三月六日	鴨一羽 鶏卵二百個	平壤外城、里黄甲永
三月七日	鶏卵三百個 葡萄酒三盞 鶏十羽	平壤 張用健
三月廿一日	生牛一頭及朝鮮燒酒二百鉢	平壤郡守 彭翰周
三月廿四日	鶏十羽(價上可)	平壤美林洞 尹日性

5-0663

0203

明治三十七年四月十一日 臺灣政務局

公信第二六號

受第四五三號

清國人恤兵獻納金送付件

當地在留清國人源順昌外六名別記之通恤兵寄附金貳百七拾日當館(差出候間別紙第一銀行為替手形)以及御送付候 敬具

明治三十七年三月十九日

在平塚分館在

副領事 新庄 順貞

在平塚分館主任

外務大臣男爵小村壽太郎殿

在外公館(平塚)

獻納額	住所	國籍	姓名
一金五拾円也	韓國平壤	清國芝罘	源順昌
一企上	企上	企上	九如成
一企上	企上	企上	春成永
一企上	企上	企上	張錦田
一金參拾円也	企上	企上	曲金泰
一金貳拾円也	企上	企上	徐中銓
一企上	企上	企上	姜康吉
以上			

5-0663

0204

明治七年四月十一日接

警政務局

有田

公信第二七號

受第四五五四號

恒兵衛納金送付件

當地在留京都府平民米吉ヨリ別紙之通、恒兵衛附金拾口當館へ差出候間郵便為替券ヲ以テ及御送付候故具

明治七年三月十日

在平塚分館在

副領事新庄順貞

外務大臣男爵小村壽太郎殿

在外公館(平塚)

5-0663

0205

文書課長

明治卅七年四月

別紙
一日接受

20
大
5

明治三十七年四月九日
同、年、月、日
起草
日發遣

主任

坂田

政務局長

了

郵政省
文書課
明治三十七年四月九日

在平壤新任副領事取

少村大五

恒兵衛領事取付、件

外務省

去月二十日(付)文書第二二二号ヲ以テ申上リ

本件以テ科人李恒燧、案件ニ係ル恒兵

衛取付四ニ示スル事案其節、領事取付一紙

及テ呈上シ、司口人、交付方中計表

正以テ呈上シ

不旨、送付申上ル領事取付、件

5-0663

0206

文書課長



明治卅七年四月十三日接受

21 大 3/5

簿書部

明治三七年四月十二日起草
同日發遣

主任

政務局長ノ下

坂田

明治卅七年四月十四日

陸軍省

陸軍大臣

外務大臣

軍隊(物名)寄附(件)

三十七

外務省

外務省

福島平壤侵襲(件) 陸軍省

知事(名)の報告(件) 陸軍省

社(名)の報告(件) 陸軍省

地方(名)の報告(件) 陸軍省

送付(件)

(印)

5-0663

0207

文書課長

明治卅七年四月十三日接受

34

金券添付

K/5

明治三十七年四月十二日
同 年 月 日 起草
同 年 月 日 發遣

政務局長

岡

主任

坂田

會計課

切符

明

山本海軍大臣

寺内陸軍大臣

連尾

恒兵衛轉送件

外務省

別記

平壤 韓國在苗清國人 有申之、係人恒

兵人金百七拾圓別紙一銀行

為替房より平壤帝國副領

事より送付有之以上存貯及以轉送

小間配分方可然取新相成度

也

別記、献金亭住下、因口務、此先字

金券添付(心)

5-0663

0208

大書課長

金券添附

明治卅七年四月十三日接獲

喜

3/6

明治三十七年 四月 十日 日發遣

主任

政務局長 関了

坂田

會計課

寺内陸軍大臣

少輔大臣

佐兵衛轉送ノ件

外務省

韓国平壤在函木村米吉
申出之傍佐兵衛指同別地郵便
局替目房電書アリ以テ在内地帝國
副領事アリ送付有之ハニ付云々及
此轉送ハ前ノ如ク取計相成度
也

金吾方家ハ一

更ハ五五回子ノ付爲書其終添ル

5-0663

0209

明治三十七年四月十九日發
陸軍省

陸軍省 滿發第九〇一號

受第四八九四號

明治三十七年四月十九日

陸軍大臣寺内正毅

外務省五田壽吉少村壽吉必取



錦玉平儀 在為本村末吉ヨリ申出候儀
懐古金指原本月十四日送第一四三號ヲ
以テ送付候事 陸軍省部ニ於テ更
候後ハ此及通出候事

陸軍省

K3/5

5-0663

0211

恒兵衛 五場

恒兵衛一六号持巻
 恒兵衛一七号持巻
 恒兵衛一八号持巻
 恒兵衛一九号持巻
 恒兵衛二〇号持巻
 恒兵衛二一號持巻
 恒兵衛二二號持巻
 恒兵衛二三號持巻
 恒兵衛二四號持巻
 恒兵衛二五號持巻
 恒兵衛二六號持巻
 恒兵衛二七號持巻
 恒兵衛二八號持巻
 恒兵衛二九號持巻
 恒兵衛三〇號持巻
 恒兵衛三一號持巻
 恒兵衛三二號持巻
 恒兵衛三三號持巻
 恒兵衛三四號持巻
 恒兵衛三五號持巻
 恒兵衛三六號持巻
 恒兵衛三七號持巻
 恒兵衛三八號持巻
 恒兵衛三九號持巻
 恒兵衛四〇號持巻
 恒兵衛四一號持巻
 恒兵衛四二號持巻
 恒兵衛四三號持巻
 恒兵衛四四號持巻
 恒兵衛四五號持巻
 恒兵衛四六號持巻
 恒兵衛四七號持巻
 恒兵衛四八號持巻
 恒兵衛四九號持巻
 恒兵衛五〇號持巻
 恒兵衛五一號持巻
 恒兵衛五二號持巻
 恒兵衛五三號持巻
 恒兵衛五四號持巻
 恒兵衛五五號持巻
 恒兵衛五六號持巻
 恒兵衛五七號持巻
 恒兵衛五八號持巻
 恒兵衛五九號持巻
 恒兵衛六〇號持巻
 恒兵衛六一號持巻
 恒兵衛六二號持巻
 恒兵衛六三號持巻
 恒兵衛六四號持巻
 恒兵衛六五號持巻
 恒兵衛六六號持巻
 恒兵衛六七號持巻
 恒兵衛六八號持巻
 恒兵衛六九號持巻
 恒兵衛七〇號持巻
 恒兵衛七一號持巻
 恒兵衛七二號持巻
 恒兵衛七三號持巻
 恒兵衛七四號持巻
 恒兵衛七五號持巻
 恒兵衛七六號持巻
 恒兵衛七七號持巻
 恒兵衛七八號持巻
 恒兵衛七九號持巻
 恒兵衛八〇號持巻
 恒兵衛八一號持巻
 恒兵衛八二號持巻
 恒兵衛八三號持巻
 恒兵衛八四號持巻
 恒兵衛八五號持巻
 恒兵衛八六號持巻
 恒兵衛八七號持巻
 恒兵衛八八號持巻
 恒兵衛八九號持巻
 恒兵衛九〇號持巻
 恒兵衛九一號持巻
 恒兵衛九二號持巻
 恒兵衛九三號持巻
 恒兵衛九四號持巻
 恒兵衛九五號持巻
 恒兵衛九六號持巻
 恒兵衛九七號持巻
 恒兵衛九八號持巻
 恒兵衛九九號持巻
 恒兵衛一〇〇號持巻

外務省改務局

外務省

外務省

5-0663

0212

恒兵衛主様

恒兵衛百一十号様書
了りて
辨山平
計り
外務省

外務省

明治十七年四月二十一日接受

管 政務司

受第四九五三號

官房第一三九四號

陸軍省滿發第九元之號

新長士信生田清太郎

恒年馬車心申控用切一十官子

第一七七号ヲ以テ付送申付

恒年御札ヲ打奉一受候旨ニ奉此

ありらるる也

此ノ旨ニ依リ

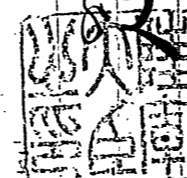
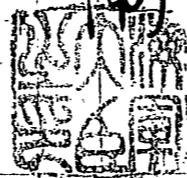
陸軍省に送付

明治十七年四月廿七日

海軍省

陸軍省に送付

陸軍省に送付



5-0663

0214

大書課長

明治卅七年四月廿六日

廿六日接



K/15

明治卅七年四月二十五日起草
同日發遣

主任

友田

政務局長

明治卅七年四月廿二日

新任平塚分館主任

山村重

恒吉金銀収証送付件

三十七年四月廿七日

外務省

客月三十一日所送六分二七号ヲ以テ付送付

申付木村君等、亦附、係、恒吉有、村田

、封、其、所、了、不、可、知、証、一、五、年、四、月、有、

、其、日、所、及、中、三、日、有、本、人、之、所、有、

、其、中、三、日、有、本、人、之、所、有、

(山崎重信)

5-0663

0215

送第三の輝

献金取扱方之件

日清交戦ニ其ニ多外各館ヨリ、多ク在御、由人ノ献
金中ニ一季、先金、恒兵衛、未十字社、救済費等
、外、借入、兵糧費等、又、新設、軍人、遺族扶助
料、等、案、モ、タ、キ、事、中、然、レ、向、キ、亦、之、事、以、テ、
於、テ、個人、ノ、献、金、ヲ、受、ク、ル、ニ、事、ヲ、多、ク、シ、テ、陸、海、軍、恒、兵、衛、
ノ、外、之、借、入、等、ノ、献、金、ノ、目的、以、テ、二者、及、未、十字、社、救
済、費、外、之、借、入、等、ノ、中、有、於、テ、一、季、分、ノ、途、路、上、等、
百、々、後、之、事、ヲ、亦、以、テ、以、テ、下、献、彼、者、之、途、路、上、相

御、上、考、ニ、案、圍、ヲ、出、ラ、サ、レ、標、準、以、テ、事、分、ノ、又、献
納、金、等、多、ク、存、在、ス、ル、事、有、下、扱、上、便、重、ノ、為、ノ、歳、季
費、ノ、金、等、亦、恒、兵、衛、未、十字、社、救、済、費、等、未、十字、社
社、救、済、費、等、多、ク、存、在、ス、ル、事、有、下、扱、上、便、重、ノ、為、ノ、歳、季
費、ノ、金、等、亦、恒、兵、衛、未、十字、社、救、済、費、等、未、十字、社

外務省
庶務課長 野村善太郎

取扱

近有恒兵衛存共叔度身号云秋武年人
 其名稱其地之生他之云秋似者其地以
 其名之所着取也其地之秋似者其地以
 秋似之生、其地之生、其地之生、其地之生、
 恒兵衛之故之、其地之生、其地之生、其地之生、
 其地之生、其地之生、其地之生、其地之生、
 其地之生、其地之生、其地之生、其地之生、

原書に「恒兵衛」云々、秋武年号

5-0663

0218

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.iijnet.or.jp/>

明治三十七年五月十三日 陸軍省

陸軍省 政務課

陸

公債第一號

軍隊物品献納報告

第六一九八號

當地在留本邦人、今日迄軍隊慰勞為直接當地兵站部、物品献納致候人名并物品別記之通、有之候、自此段及報告候、敬具

明治三十七年四月十五日

在平塚分館主任

副領事 新庄 順貞

分館主任

外務大臣男爵小村壽太郎殿

三月十五日

在外公館(平塚)

別記

献納月日 品名 数量及價格

献納者原籍姓名

四月一日 鶏卵 壹千個

平塚人壽商社出張所

十日 手拭 叁千個 (價格拾圓)

三澤 武衛

十一日 清濁毛氈 (價格拾圓) 手拭拾枚 (價格拾圓)

佐々木 芳裕

十四日 湯桶壹個 (價格拾圓) 手拭拾枚 (價格拾圓)

藤井友吉 氏

十七日 手拭拾枚 (價格拾圓) 手拭拾枚 (價格拾圓) 手拭拾枚 (價格拾圓) 手拭拾枚 (價格拾圓) 手拭拾枚 (價格拾圓)

南源 大 泰 豊 軒

手拭拾枚 (價格拾圓) 手拭拾枚 (價格拾圓) 手拭拾枚 (價格拾圓) 手拭拾枚 (價格拾圓) 手拭拾枚 (價格拾圓)

小森 康吉

5-0663

0219

平壤

公符 八一號

在平壤本邦人及韓人金義庚恤兵寄附金送附件

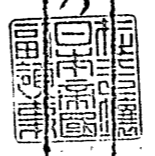
一三二七

了

当地在留本邦官民引別紙明細書通り恤兵金寄附申出付取集ノ計金壹千百叁拾九圓五拾錢及韓西人金義庚寄附金五圓總計金壹千百四拾四圓五拾錢第一銀行為替券ヲ以テ及送附并陸海軍一折半寄附事ニ取計相成度ハ附進ヲ敬具

明治三十七年九月八日

在平壤 副領事 新庄 順貞



外務大臣男爵小村 壽太郎 殿

在外公館(平壤)

5-0663

0220

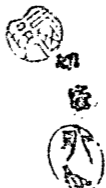
明治廿七年九月廿六日接覽

明治廿七年九月廿六日
同 年 九月廿六日
日起草
日發遣

主任

政務局長

會計課



小村外務大臣

陸海

軍大臣宛

恤兵金送付之件

外務省

別記 韓國平壤五五在邦人百七十名及韓人一名

寄贈シタル恤兵金合計千四百四十四圓五拾

在 申 同 知 新 庄 副 領

事ヨリ送付有之候間右茲ニ及御廻付候條收納方可然御取

計相成度候也

(平壤五五在邦人百七十名及韓人一名)

陸海

新庄副領

5-0663

0221

三十七年十月七日接受

書發

房第四〇九四號

一三二カウ

韓國平壤在留内外人ヨリ寄贈シタル恤
兵金千四百拾四円五拾錢九月二十八日送第
五四二号ヲ以テ御送付ノ分其ノ三分ノ一額金
参百八拾志円五拾錢ニ對スル領收証百七
拾志葉及送付候條在平壤新庄副
領事へ轉送方可然御取計相成度候也

明治三十七年十月六日

海軍大臣男爵末權兵衛



外務大臣男爵小村壽太郎殿

海軍

5-0663

0222

七月十七日 陸軍省

陸軍省 滿蒙第四七七一號

官房第四〇九四號

一三五四

明治三十七年十月三日

陸軍大臣 寺内正毅



海軍大臣 野澤山本權兵衛



外務大臣 野澤村壽右衛門

送付の三子本石海音立るのりか入るるあ給し
又ハ恒等色印信立るお申上りお給也
送付の三子本石海音立るのりか入るるあ給し
神人きあがりあ給し又ハ恒等色印信立るのりか入るるあ給也

陸軍省

送付の三子本石海音立るのりか入るるあ給し

送付の三子本石海音立るのりか入るるあ給し
又ハ恒等色印信立るお申上りお給也

送付の三子本石海音立るのりか入るるあ給し
又ハ恒等色印信立るお申上りお給也

送付の三子本石海音立るのりか入るるあ給し
又ハ恒等色印信立るお申上りお給也

送付の三子本石海音立るのりか入るるあ給し
又ハ恒等色印信立るお申上りお給也

5-0663

0223

明治二十七年十月七日發

陸軍省

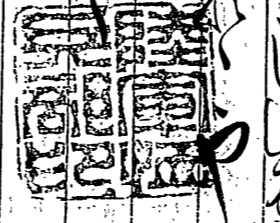
一五五五七

二八二二號

先方送付五三號 各手付の戻し 船主
 中儀在る布部へ 寄付を命ぜり 船主人 一
 三の贈り 油金 五十圓 船主 五圓 三
 角二角 寄付 各手付 船主 一圓 三
 角七角 寄付 各手付 船主 一圓 三
 角
 陸軍省 陸軍省 陸軍省
 陸軍省 陸軍省 陸軍省

陸軍省 陸軍省 陸軍省

外務省 外務省 外務省



5-0663

0224

文書課長

有附屬物

浄書

明治三十一年十月十日 日 起
同 年 月 日 發 浦

政務局長

主任

手 取

第 九 號

小村外務大臣

在 平 壤

新任別領事宛

恤兵金領收證書送付之件

外 務 省

八月八日附云伝第八一號ヲ以テ御送付相成候恤兵金 千四百四十

圓五拾八ニ對スル別紙領收證書 葉今般時海軍省ヨリ廻付有

之候ニ付茲ニ及御轉送候間寄贈者ニ對シ陳謝ノ上右交附方可然御取計相成

度候也

（小島少佐江陸軍各多奉一系派）

5-0663

0225

平壤分館主任

公信第八五號

恤兵献納金送付件

一四七三四號

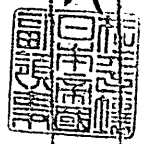
定

當館管内在留本邦人及ハ韓國人ヨリ尤記ノ通り恤兵寄附金當館ハ差出候間各申出書相添ハ計金百六拾圓第一銀行為替券ヲ以テ及ハ送付候故目有

明治三十七年十月十九日

在平壤分館主任

副領事新庄順貞



外務大臣男爵小村壽太郎殿

在外公館(平壤)

記

- 一金拾圓也 陸軍恤兵部宛 山陰縣平民 森林繁フサ
- 一金百圓也 陸軍恤兵部宛 韓國人 金光珠
- 一金貳拾五圓也 陸軍恤兵部宛 紳士人 元宥德
- 一金貳拾五圓也 海軍恤兵部宛 在 在 人

以上

5-0663

0226

書

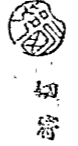
明治三十七年十一月十一日
同 年 月 日
日 起 草
日 發 遣

主任

政務局長

了

會計課



幸内陸軍大臣

少村大臣

物兵尾送付之件

三十七年十一月十四日

外務省

韓国在滬在朝人本林繁ヲサテ
二名ヲ寄贈シタル物兵尾壹百三十五
元ノ在申也書今般在東嶺分館主任
新庄副館長ヲ送付存之ハ存之及
此轉送存案收池方可知此ハ計
十名ノ物兵尾也
（金及及申也ハ送付存之）

34

簿書
校正
印

5-0663

0227



紙金券

33

5

明治三十七年十一月十一日
日 起 草
日 發 遣

政務局長

主任

山本海軍大臣

外務大臣

此紙金券送付之件

外務省

韓國人元宗徳の寄贈した紙金券
多枚五円券は右岸に青字紙在り
多額之任新庄副領事より送付有之
以存案之及紙金券送付紙金券の
成取計表を添付也
(屋敷及寄附書其紙金券添付)

5-0663

0228

明治三十七年十一月十四日

奉 奏 書

官房第四八三號

一五二三〇

在韓國人元容德より寄贈シタル
恤兵金貳拾五圓本月十日送第ニ八一號
ヲ以テ御送付相成ヌ付別紙領收証書
業及送付更糸在平壤新在副領事へ
轉送シ上可然謝意ヲ表セラレ度此段申進
候也

明治三十七年十一月十日

海軍大臣男爵山本權兵衛



外務大臣男爵小村壽太郎殿

三十七年十一月十日

海軍

5-0663

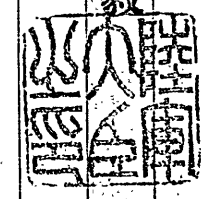
0229

明治二十七年十一月十五日接受
陸軍省

陸軍省第五八一四號

明治二十七年十一月十四日

陸軍大臣寺内正毅



外務大臣男爵小村壽太郎殿

一恤兵金銀百六十枚八圓也

但此送付之銀百六十枚韓國開城居村一結及仁川在留本
邦人四十四名有寄贈之分

一恤兵金銀百六十枚五圓也

但此送付之銀百六十枚韓國在留本邦人森繁ヲサハル
國人二名有寄贈之分

一恤兵金銀百圓也

但此送付之銀百圓韓國永登浦在留民九百餘名中
有寄贈之分

右此送付之銀各金額陸軍省兵部ニ於テ支取該各
可從謝意ヲ表セシ後此及直書也

陸軍省

坂田

七

一五三三三

5-0663

0230

大書記官

明治三十七年十一月廿八日

接

68

浄書校正

明治三十七年十一月二十三日
同 年 月 日 發 達

主任

政務局長

Handwritten mark



送附

小村外務大臣

在 平壤

朝鮮領事宛

恤兵金領收證書送付之件

外務省

癸月十九日附出第八五號ヲ以テ御送付相成候恤兵金百十兩

四 葉今般陸海軍省ヨリ廻付有

之候ニ付茲ニ及御轉送候間寄贈者ニ對シ陳謝ノ上右交附方可然御取計相成

度候也

小島少佐海一隊

5-0663

0232

明治三十七年十二月廿七日
去管 政務局

公信第一一〇號

一六七五

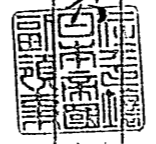
恤兵献金送付件

当館管以日韓人ヲ左記ノ通り恤兵寄附金當館ニ差出候間各申出書相添ハ計金叁百八拾六圓也第一銀行爲替券ヲ以テ及申送附候敬具

明治三十七年十二月七日

在平壤分館主任

副領事 新庄順貞



外務大臣勇爵小村壽太郎殿

記

在平外公館(平壤)

- 一金拾圓 新田知平氏 渡邊金三
- 一金叁百七拾圓 韓國人 安處欽外一名
- 一金壹拾圓 愛知縣平氏 岩本善十郎
- 一金壹拾圓 北海道平氏 高松徳藏
- 一金壹拾圓 石川縣平氏 本谷次信
- 一金壹拾圓 兵庫縣平氏 熊野典三郎
- 一金壹拾圓 北海道平氏 黒澤伊三郎
- 一金壹拾圓 兵庫縣平氏 良吾清吉

以上

追テ岩本以下各名ハ既ニ当地ヲ出發致候間領收証ハ各郷里ニ申送附相事候様致度候

新庄順貞

5-0663

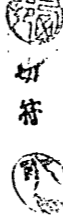
0233

明治三十七年十二月廿三日
同日發遣

政務局長

主任

會計課



ろの八

小村外務大臣

陸

軍大臣宛

恤兵金送付之件

外務省

別冊(送) 韓國平壤管内 滄島全三外日韓人七名

寄贈シタル恤兵金 冬冬ハ拾六兩

在 山竹新庄副 領事ヨリ

お象金少々 ナ以テ送付有之候ニ付右茲ニ及御廻付候條收納方可然御取

計相成度候也

お象平壤東三外二〇名 山竹新庄 八兩

金少々



49

5-0663

0234

手帳

陸軍省 海軍省
明治三十七年七月廿七日
受

陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣

陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣

陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣
陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣
陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣

陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣

陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣 陸軍省 陸軍大臣

5-0663

0235

十月九日 陸軍 政務部

陸軍 政務部

恤養申請書

恤養申請書	<p>陸軍 政務部</p> <p>陸軍 政務部</p>
<p>陸軍 政務部</p> <p>陸軍 政務部</p>	<p>陸軍 政務部</p> <p>陸軍 政務部</p>
<p>陸軍 政務部</p> <p>陸軍 政務部</p>	<p>陸軍 政務部</p> <p>陸軍 政務部</p>
<p>陸軍 政務部</p> <p>陸軍 政務部</p>	<p>陸軍 政務部</p> <p>陸軍 政務部</p>
<p>陸軍 政務部</p> <p>陸軍 政務部</p>	<p>陸軍 政務部</p> <p>陸軍 政務部</p>

廿八年二月十四日記帳簿 陸軍 恤兵部

5-0663

0236

明治二十七年一月廿七日
外務省 政務課

公信第一二六號

恤兵寄附金送附ノ件

定州居韓人李基俊 朴宗夏及本邦人中野ノ
外七名ノ充記ノ通り恤兵寄附金申出候ニ付候
金貳百六拾圓也第一銀行ニ替券ヲ送付及古送
附候敬具

明治二十七年一月廿八日

在平壤分館主任

副領事 新庄 順貞



外務大臣男爵山本 實久郎殿

明治二十七年一月廿七日

在外公館(平壤)

記

一金貳百円

韓人李基俊 定州

李基俊

一金五拾圓

韓人朴宗夏 定州

朴宗夏

一金拾圓

香川 和子 氏

中野ノ外七名

以上

以上内字小用

了

5-0663

0237

極楽寺附合中書

一全書目

右極楽寺の山家院に在る古書目録

明治三十七年三月廿七日

至徳寺の山家院に在る古書目録
其の詳を後記す

知代

中野 〇ノ

陸奥極楽寺部 出本

是より下
一全書目
目録

一全書目

一〇二〇日

一〇二〇日

一〇二〇日

一〇二〇日

一〇二〇日

一〇二〇日

一〇二〇日

香川知代中野一〇ノ

香川知代中野一〇ノ

山口知代中野一〇ノ

山口知代中野一〇ノ

山口知代中野一〇ノ

山口知代中野一〇ノ

山口知代中野一〇ノ

山口知代中野一〇ノ

文書課長

明治二十八年一月十三日



明治二十八年一月十三日 起草
同日發遣

政務局長

主任

明治二十八年一月十三日

小村外務大臣

在 平壤

新任外領事宛

恤兵金領收證書送付之件

外務省

先月七日附云第一一〇號ヲ以テ御送付相成候恤兵金三百元

之月ニ對スル別紙領收證書 八 葉今般 陸 軍省ヨリ廻付有

之候ニ付茲ニ及御轉送候間寄贈者ニ對シ陳謝ノ上右交附方可然御取計相成

度候也

進呈領收証ハ本人ノ名以テ、御送付相成候旨進呈申上り候
縣宛ニテ所被付リ、奉り申上候了、各人料云下付
云々付上之旨申上候旨

(新島外領事宛)

5-0663

0239

文書目録

明治三十八年一月廿六日發清

別紙 金券添附

海書

明治三十八年一月廿六日發清

政務局長

主任 野村

會計課

切符

切符

小村外務大臣

軍大臣宛

恤兵金送付之件

外務省

別記 韓正定卿存神人李基俊外日神人九先

寄贈シタル恤兵金 武多六打目也

在 手塚新庄別 領事ヨリ

分取金下ヲ以テ送付有之候ニ付右玆ニ及御廻付候條收納方可然御取

計相成度候也

小島手塚新庄別一三三号末記神人三名氏名を以

及附取中出立一金ツ下上送付

5-0663

0240

平塚

送平塚の信長分七五の号

月台
文第 一三二一號

白紙廿一日

陸軍大臣 寺内正毅

多岐方也田五村寺多郎殿

おのれよりお給ふるに
付る候へども恒に
身守り候へども
おのれよりお給ふるに
おのれよりお給ふるに
おのれよりお給ふるに

外務省

5-0663

0241

陸軍省

明治廿八年二月一日接受
寫
受第一三三二號

恤災甲第三四號

貴省送第百三十三號
全送第百四十四號
全送第百五十七號
李基俊外日韓人九名
贈恤金百六十元於新社領事
前記
銀百九十元於
於四道及付送付
書於四道及付送付
也

陸軍省

外務省

陸軍省

5-0663

0242

文書課

明治二十八年二月十六日

34

明治二十八年二月十五日 日發遣

政務局長

主任

小村

小村外務大臣

在 平壤

新任領事宛

恒多 金領收證書送付之件

外務省

庚午五月十八日附花第一二二號ヲ以テ御送付相成候 恒多

加多 對スル別紙領收證書 葉今般 軍省ヨリ廻付有

之候ニ付茲ニ及御轉送候間寄贈者ニ對シ陳謝ノ上右交附方可然御取計相成

度候也

(別紙領收證陸軍省ノ分) 通津軍省ノ分 通添付

5-0663

0243

明治二十八年二月廿一日披露

公債第一八號

恤兵寄附金送附件

受第二三九二號

完了

當地日韓人等尤記，通り恤兵献金申出候件其計
金八拾九圓也第一銀行為替券ヲ以テ及申送附件間
可然止取計相成度此段申進候敬具

明治二十八年二月十三日

在平壤分館

副領事 新庄順貞



外務大臣男爵山村壽太郎殿

記

在外公館(平壤)

金參拾圓也	長崎和北高素郡 <small>古賀</small> 喜八
金貳拾圓也	兵庫和平兵 濱田義一
金貳拾貳圓也	平壤清防正統代 大慈守之助
金拾五圓也	海州和士族 加藤得太郎
金貳圓也	神戶和南直平 榎野 宋在 燁
計金八拾九圓	

5-0663

0244

明治三十八年二月廿一日 陸軍省

公信第一九號

受第二三三九三號

恆兵寄附金送附件

乞

去月三日務順開城、報到之機トシ當地婦人會ニ於テ恆兵金募集、舉アリ各會負鞠躬其事ニ当リ別紙明細書、通り集金、上送送方新出候付其合計金四百六拾六圓叁拾錢也第一銀行為積秀及手及送候間陸海軍ニ寄附方可然取計相成度比段申進候敬具

明治三十八年二月十三日

在平壤分館

副領事 新庄順貞



5-0663

0245

外務大臣男爵小村壽太郎殿

右大臣

Vertical columns of text, likely a letter or official document, written in a traditional Japanese style.

Vertical text on the left side of the document, possibly a date or reference.

5-0663

0246

明治二十八年二月廿一日

警務局

おねい

公信第二〇號

受第二三九四號

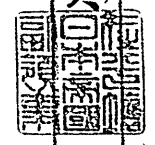
恤兵寄附金送付件

当地日語學校生徒ヨリ別紙之通リ恤兵金寄附申
出候趣キニテ全校長真藤義雄ヨリ右取扱方願出
候行右金拾七圓一銀行替券ヲ以テ及御送
付候間可然取計相成度此段申進候故具

明治二十八年二月十三日

在平壤分館主任

副領事新庄順真



外務大臣男爵小村壽太郎殿

在外公館(平壤)

5-0663

0247

文書課長

明治二十八年三月一日 接受

65 簿書林校正

金券添付

明治二十八年二月九日起草
同 年三月二日發遣

政務局長

主任

日達

會計課

印

印

印

明治二十八年三月一日

小村外務大臣

侍海

軍大臣宛

信

金送付之件

外務省

別記

韓國平壤婦人會ノ募金ニ付

青島ニ在リ

駐兵金四百五十兩ノ募金ニ付

在 青島駐在

領事ヨリ 宛

為書

ヲ以テ送付有之候ニ付右玆ニ及御廻付候條御查收相成度

候也

信ニ依テ領收ハ若何等ノ形ニテ御返シノ事ニ付御返シ

別紙送付

(別紙) 平横

來信ニ第一九 號附屬

添付

金券添付

5-0663

0248

文書課長

金券添付

明治三十八年三月一日

別紙

文書課長

校正

印線付

明治三十八年二月三日起草
同 年 三月 二 日 發 遣

主任

政務局長

了

會計課長

了

小村外務大臣

口封

明治三十八年三月一日

通算一七一號

軍大臣宛

作

恒金送付之件

前々年三月加算金送付

外務省

別記 韓國平壤在日邦人

ヨリ

寄贈シタル

恒金送付之件

在 小村外務大臣 領事ヨリ

恒金送付之件 及御廻付候條御查收相成度

候也

別紙送付

(別紙二平係 來信云第一八號附屬 去)

添付

恒金送付

5-0663

0249

文書課

明治三十八年三月一日接受

64

海軍省

別紙

金券添付

明治三十八年二月三日起草
同 年三月二日發遣

政務局長

主任

會計課



幼符



小村外務大臣

明治三十八年三月二日

第七號

陸軍大臣宛

恒島 金送付之件

外務省

別記 韓公平壤日清子校生徒二十二人

寄贈シタル 恒島會立形七回

在 口知所在 領事ヨリ 別紙

為 若方 ナ以テ送付有之候ニ付右茲ニ及御廻付候條御查收相成度

候也

別紙送付

(別紙) 来信云第二〇號附屬 去

添付

金券添付

5-0663

0250

明治十八年三月十五日

陸軍省



陸軍省 満蒙第二〇七號

三四二七

陸軍省 第三〇七號

陸軍大臣 寺内正毅



大分県知事 小島 正

在外の日本人よりあるし免状を發行せしめたるに
 依り各を檢査し中檢査部ニ於て又檢査すべし
 可なり此等ノ事ニ付檢査部ニ於て檢査すべし
 一各州知事 檢査部
 一各州知事 檢査部
 一各州知事 檢査部

陸軍省

5-0663

0251

明治三十八年三月廿四日據

陸軍 政務司

陸軍第七九二號

受第 三九二八 號

貴省差第一七〇號ヲ以テ七回送ノ在韓國
 手讓婦人會ノ莫方集ニ係ル恒兵金四而
 六十二圓三十銭ノ五分ニ在回地村庄
 領事取扱ノ分ニ對スル子我領收付
 七十七兩一及差一付ノ各本
 方ヨリ然七兩斗相成後
 明治三十八年三月二十二日
 陸軍 恒兵 部
 外務省政務司 告中

陸軍 恒兵 部

陸軍第七九七號

受第 三九二九 號

貴省差第一七一號ヲ以テ七回送ノ在韓
 國手讓婦人會ヨリ情ヲ贈ノ血
 金二十九圓在回地村庄ノ領事
 分ニ對スル子我領收付
 各本ノ差一付ノ各本
 相成後
 明治三十八年三月二十二日
 陸軍 恒兵 部
 外務省政務司 告中

陸軍 恒兵 部

5-0663

0254

明治三十八年三月廿四日接覽

陸軍省 陸軍部

陸軍省第七九八號

受第三九二四號

貴省送來一七二號ノ以テ同送ノ事
 奉平壤日吾子校生徒二十名ヨリ寄
 贈ノ恤任金銀二十七圓並同地物庄別領
 事取扱ノ分ニ對スル子校領收簿二十二
 冊及送付ノ条各本ノ送達方一可
 然取斗相成後ノ也
 明治三十八年三月二十二日
 陸軍省 陸軍部
 外務省 政務司
 陸軍省 陸軍部

陸軍省 陸軍部

5-0663

0255

假令ニヨリ附録

大書



明治三十八年四月二十一日

別紙

44

明治三十八年四月十八日起草
同日四月二十一日發遣

政務局長

主任
[Handwritten signature]

送第 〇〇 號

小村外務大臣

在 千葉

以在 領事宛

恤兵金領收證書送付之件

外務省

廿二月十九日附出第一九 號ヲ以テ御送付相成候恤兵金四〇〇字有

表ル入ニ對スル別紙領收證書ニ對シ葉今般候 軍省ヨリ廻付有

之候ニ付着茲ニ及轉送候間寄贈者ニ對シ謝意ヲ表彰セラレタル上夫々本

交附方可無御取計相成度候也

不更切如所候 先子七七七

5-0663

0256

式部課長

明治三十八年四月二十一日

47

明治三十八年四月十八日起草
同 年 四月二十一日發遣

政務局長

生任

小村外務大臣

在 手 塚

新任知領事宛

恤兵金領收證書送付之件

外 務 省

本年二月十三日附代第一八號ヲ以テ御送付相成候恤兵金 八十九兩

ニ對スル別紙領收證書 五 葉今般 陸 軍省ヨリ廻付有

之候ニ付右茲ニ及轉送候間寄贈者ニ對シ謝意ヲ表彰セラレヨリ夫々

ト交附方可然御取計相成度候也

別紙送付

子身如石侍 五石侍

5-0663

0257

文書課長

明治三十八年四月二十日 48

明治三十八年四月十九日 起草
同日 發遣

政務局長

小村

小村外務大臣

在 平信

新正別 領事宛

恤兵金領收證書送付之件

外務省

三月十七日附之化第二〇號ヲ以テ御送付相成候恤兵金 千七百

ニ對スル別紙領收證書 二十三葉今般 陸 軍省ヨリ廻付有

之候ニ付右並ニ及轉送候間寄贈者ニ對シ謝意ヲ表彰セラレトテ夫々并

交附方可然御取計相成度候也

不取付候 〇〇〇〇〇〇

5-0663

0258



公信第四二號

受第...之...號

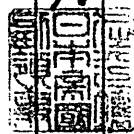
陸軍恤兵金送附件

当地在留校才寓吉及... 陸軍恤兵金送附件

明治三十八年五月三日

在平壤分館主任

副領事 新 庄 順 貞



外務大臣男爵小村壽太郎殿

記

在外公館(平壤)

- 一金壹圓 稗川知是極郎南是柄村守野丸光 松本勇吉
- 一金貳圓 平壤日語學校生徒 黃達永
- 一金貳圓 全 鄭斗鉉
- 一金五拾錢 全 金炳塗
- 一金五拾錢 全 朴尚純
- 一金貳拾錢 全 趙龍植
- 計金八帛五拾錢

恤兵金寄附申出書

一 金港月也

右恤兵為ノ寄附改度俵間衛採用相成
度候也

明治三十二年二月廿七日

神奈川縣足柄上郡南足柄村字狩
野九百五拾九番地

松本寅吉

陸軍恤兵部印中

書記長

明治三十八年五月二十二日

淨書部 校正

明治三十八年五月十三日 起草
同日發遣

政務局長

主任

會計課



切符



四八七

小村外務大臣

陸軍大臣宛

陸軍陸兵金送付之件

明治三十八年六月二日 記録課

外務省

別記平塚在為 杉本重善及平塚日徳学校 陸軍陸兵金送付外五名

寄贈ニ係ル 陸軍陸兵金計八円貳拾五

在平塚新庄 副領事ヨリ 第一報

行為督方 ナ以テ送付有之候間右茲ニ及御廻付候條可然御取計相成

度候也

別紙送付

(別紙平塚來信名第四二號附屬) 金平力 添付

未記入右表

5-0663

0261

明治廿八年六月八日接

陸軍 陸軍大臣 寺内正毅

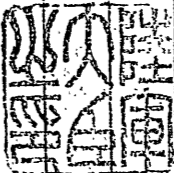


陸軍 陸軍大臣 寺内正毅 受第 八〇二一 號

受第 八〇二一 號

陸軍大臣 寺内正毅

陸軍大臣 寺内正毅



外務大臣 寺内正毅

陸軍大臣 寺内正毅 受第 八〇二一 號

陸軍 陸軍大臣 寺内正毅

陸軍大臣 寺内正毅

陸軍大臣 寺内正毅

5-0663

0262

明治廿八年六月九日陸軍

陸軍部

恤發第一二八八號

受第八一五〇號

貴省若第四ノ七條ヲ以テ同若相成
 平壤在留杉本重土口及平壤日語以校
 生徒苗達永女五名ヨリ寄贈ノ恤兵金
 計八圓云於鈔在平壤杉本領事平取扱
 ノカニ対スル為殘額收付七圓及若一付
 系若一筆方可然也兩部相成後也
 明治三十八年六月八日

陸軍部
 陸軍恤兵部
 支務省政務三課
 中

明治廿八年六月十四日陸軍部
 陸軍恤兵部

5-0663

0263

文書課

明治二十八年六月十三日
別紙 34

淨書課

明治二十八年六月十三日
同、年、月十三日發遣

主任

政務局長

3



明治二十八年六月十三日發遣

送第三七

小村外務大臣

在平壤

新任 領事宛

恒兵衛 金領收證書送付之件

外務省

恒兵衛 五月三日附公使第四二號ヲ以テ御送付相成候

八内シキハ 二對スル別紙領收證書 七 葉今般 軍省

リ廻付有之候ニ付茲ニ及御轉送候間寄贈者ニ對シ陳謝ノ上右交附方可然御

取計相成度候也

別紙送付

(別紙領收證書陸軍省ノ分 七 通海軍省ノ分 通添付)

5-0663

0264

明治廿八年六月十五日發
總務政務課

公債第五七號

恤兵寄附金送附ノ件

一四四二

当地紳人李承載其他ノ右記ノ通り恤兵金寄附
申出候旨其計金四拾系也第一銀行為替券ヲ以テ及
所送付ノ事項陸軍恤兵金指定ノモノ外海軍恤兵
寄附寄附書並行表等送付申進候敬具

明治三十八年六月八日

在平壤分館主任

副領事 新庄順貞



外務大臣勇爵小村壽太郎殿

附送書六月廿二日付

在外公館(平壤)

記

一金拾圓

平壤南道平壤郡守

李承載

一金拾圓

平壤開港場監理署主事

沈遠明

一金五系

衆議院議員

木村 肇

一金拾系

長崎府平民
大政府平民

高見仁三郎
氏野孝治郎

計金四拾系

海軍

陸軍

5-0663

0265

極兵衛尉存庫出虫

一全拾五事也

右極兵衛尉存庫出虫五事取捨用也

生分抄也

明治三十八年九月三日

清和二年八月

皇朝若澤尉存庫出虫五事取捨用也
三事取捨用也
其時轉西京懷柔門外長局

高見仁三郎

皇朝若澤尉存庫出虫五事取捨用也
三事取捨用也
其時轉西京懷柔門外長局

氏野孝次郎

陸軍極兵衛

出書

5-0663

0266

文書課長

明治三十八年六月十九日

浄書校正

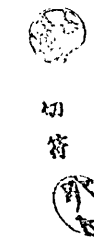
明治三十八年六月十九日
同 年 六月十九日 起草
日發遣

主任

坂田

政務局長

會計課



第五五三號

侍從軍古田

恒兵衛 想五丁

明治三十八年六月十九日

外務省

韓國平壤日科人、本館にて恒兵衛

四村田戸口知事在別館より外郎
會書ヲ以テ呈列御覽及御
送付ノ旨ハ本館ニ有ル也

（本館平壤 五七丁末記在執人本館長）

會書課長

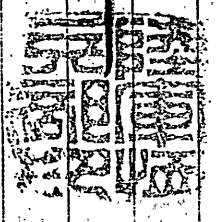
5-0663

0267

恤發第 一七五八 號

貴省送第 五三 號 以 御 駁 送 相 成 升 務 處
平 壤 駐 在 於 在 部 事 由 自 便 使 用 因 此 日
外 人 等 均 知 悉 且 金 日 亦 有 令 於 五 日 前 亦
於 文 部 亦 知 悉 亦 知 悉 亦 知 悉 亦 知 悉
同 一 處 亦 知 悉 亦 知 悉 亦 知 悉 亦 知 悉

陸軍 恤發 部



外務省 庶務 部

陸軍 恤發 部

5-0663

0268

明治十八年七月十日接獲

手書 以務局

小川印行

官房第三四七號

文第九二二八號

韓國平壤在留外人員森政幸外五名

ヨリ寄贈シタル恤兵金四拾圓送才五五

三号ヲ以テ送付ノ分寄贈者指定額

金貳拾五圓ニ對シ別紙領收証三葉

及送付支條在内地新庄副領事轉

送方可也御取計相成度也

明治三十一年七月八日

海軍大臣男爵山本權吉



外務大臣伯爵桂太郎

明治三十一年七月八日

海軍

5-0663

0269

明治廿八年七月十日發

海軍省

海軍省 官房第二四四七號

第九六二五

韓國少領日佛人ノ寄贈ノ儀ハ極テ宜シク
也 送第 五五三号ヲ以テ送付ノ儀ハ寄贈者
官ノ直ニ於テ海軍省ニ於テ送付ノ儀ハ
陸軍省ニ於テ受領改テ案一ノ送付者ヲ
表セシ度也 又 通 告 也

陸軍大臣 寺田 正毅



海軍大臣 野村 壽太郎



外務大臣 野村 壽太郎

明治廿八年七月三日 陸軍省

5-0663

0270

明治三十一年七月十一日
同 年 七月 十一 日 發遣

政務局長

主任
廣田

小村外務大臣

在 平壤

新江州 領事宛

恒公 金領收證書送付之件

外務省

如前五月八日附公信第五七號ヲ以テ御送付相成候 恒公

四十回 一ニ對スル別紙領收證書 葉今般陸軍省

リ廻付有之候ニ付茲ニ及御轉送候間寄贈者ニ對シ陳謝ノ上右交附方可然御

取計相成度候也

別紙送付

(別紙領收證書陸軍省ノ分) 通海軍省ノ分 通添付

明治三十一年七月十一日
90
封
自封

5-0663

0271

明治十八年九月七日 郵政省

公信第八九號

恤兵金送附件

一三九三九

當地在留山口縣人末廣コト別紙之通、海軍恤兵寄附申出候
三斗金拾四第銀行為替券ヲ以テ及御送附候間可然御取
相成度此段申進候敬具

明治十八年八月三十日

在平塚分館主任

副領事新庄順貞



外務大臣伯爵桂太郎殿

明治十八年九月十五日

在外公館(平塚)

官署印



5-0663

0272

右極楽寺の山内申出

尾形重忠

右極楽寺の山内申出の事

山内重忠

山口知徳

未廣

海軍省

5-0663

0273

文書課長

明治廿八年九月十三日
同 年 月 日
政務局長
政務局長
會計課
切符

主任

會計課

25

軍大臣宛

外務大臣

恤兵金送付之件

外務省

別紙寄附申出書、其在平塚市廣コトヨリ

寄贈 恤兵金 拾円

在平塚新庄副領

事ヨリ 別紙送付 以テ送付有之候間右玆ニ及御廻付候條收納方可然御取
計相成度候也

別紙送付

別紙平塚市信云云、其平塚市廣コトヨリ申出書及

在平塚新庄副領

5-0663

0274

文書課長



明治二十九年九月二十七日接発

19

文書 松本

明治二十九年九月二十七日
同 廿九日 起草
廿九日 發遣

主任

政務局長

了

送第 二〇一號

桂 外務大臣

在 平壤

新庄副領事宛

恤兵金領收證書送付之件

外務省

八月廿九日附公第ハ九 號ヲ以テ御送付相成候恤兵金 拾四

ニ對スル別紙領收證書 一 葉今般 海 軍省ヨリ廻付有

之候ニ付右茲ニ及轉送候間寄贈者ニ對シ謝意ヲ表彰セラレタル上夫々本人

ニ交附方可然御取計相成度候也

別紙送付

別信要三〇九三号附屬收
御届存

5-0663

0276